

## 浜松市水防団の活動報告

## 1 最近の気象状況・水防活動

近年、気候変動により雨の降り方が年々激しさを増し、全国各地で甚大な被害をもたらしている。令和7年9月5日の台風15号では、線状降水帯※1が発生し、非常に激しい雨が降り続き、浜松市でも馬込川等で水位が上昇し「避難指示」が発令された。このため、浜松市水防団は13人の水防団員が出動し河川巡視等の警戒にあたった。

※1: 次々と発生する発達した雨雲が列をなし、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出される、線状に伸びる長さ50～300km程度、幅20～50km程度の強い降水をとまなう雨域。(出展：気象庁HP)

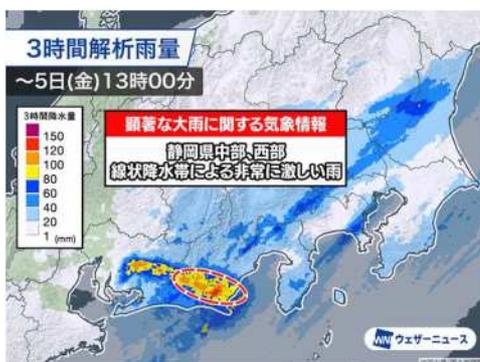


図1：令和7年9月5日の3時間解析雨量

※出展：ウェザーニュース

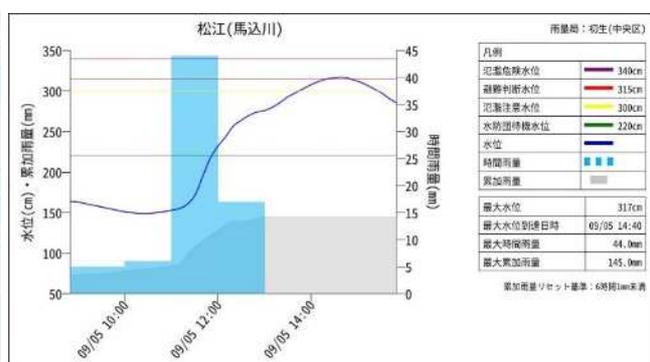


図2：令和7年9月5日の雨量と馬込川の水位

## 2 水防団による防災講座

令和7年8月2日に五島協働センターにおいて、地域住民の水防意識向上を目的とした「子ども水防団講座」を開催し、水防団員4名が講師となって、地域の児童や保護者に対して水防に関する講義と、土のうのつくり方をお伝えした。



写真1：子ども水防団講座での講義



写真2：子ども水防団講座での土のうづくり

## 3 令和8年度天竜川下流連合総合水防演習

令和7年度の浜松市水防演習は浜松市水防団員約500名で実施した。

令和8年度は国土交通省中部地方整備局を中心に、静岡県、浜松市、磐田市等の関係自治体により、天竜川下流域における洪水被害を想定した、「天竜川下流連合総合水防演習」を実施する。(パンフレット参照)

浜松市防災会議の皆様にも現地やYoutube 配信等で、ご見学いただきたい。

(案)

令和8年

5/31日

※小雨決行

9:00~11:00

展示・体験コーナーは12:00まで

地域を守る知恵と技  
明日へつなぐ確かな備え

令和8年度

天竜川下流連合

総合水防演習

どなたでも  
見学できます

会場

天竜川右岸 かささぎ大橋上流河川敷  
(浜松市中央区豊町地先 豊西緑地付近)

主催

国土交通省中部地方整備局、静岡県、浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、森町

協賛

全国水防管理団体連合会、(公社)日本河川協会、(公財)河川財団、(一財)河川情報センター  
(一社)中部地域づくり協会

協力

気象庁静岡地方気象台、気象庁名古屋地方気象台、国土地理院中部地方測量部、総務省東海総合通信局、静岡県警察本部、浜松市消防本部、(公社)全国土木コンクリートブロック協会、(公社)日本水道協会中部地方支部静岡県支部、(一社)静岡県建設業協会、(一社)日本建設機械施工協会、(一社)リバーテクノ研究会、中部地方防災エキスパート、日本赤十字社静岡県支部、静岡理科大学(予定含む)

後援

(一社)建設広報協会



お問合せは…国土交通省中部地方整備局 浜松河川国道事務所 TEL 053-466-0111

演習状況をYouTubeでLive配信します。詳しくはHP(下記URLまたはQRコード)を参照ください。  
<https://www.cbr.mlit.go.jp/hamamatsu/>



5月は  
水防月間です。

(案)

# 令和8年度天竜川下流連合総合水防演習

日時 **5月31日(日) 9:00~11:00**  
展示・体験コーナーは12:00まで

場所 **天竜川右岸 かささぎ大橋上流河川敷**  
(浜松市中央区豊町地先 豊西緑地付近)

## 主な演習プログラム

9:00	開会式	
9:24	演習開始の号令 演習想定	
	水防活動	応急復旧
警戒レベル2 (大雨注意報洪水注意報)	合同記者会見 気象情報の提供	堤防決壊荒締切
	氾濫注意水位到達	
	災害対策本部の設置	
	河川巡視	
	土のう寄せ	
	出動水位到達	
	ホットライン(出動水位)	
	WEB会議ツールによる情報共有	
	防災エキスパートによる災害報告	
	水防工法①洗掘防止対策	
警戒レベル3 (高警急等避難)	TEC-FORCE (Car-SAT) 派遣	
	水防工法②漏水防止対策	
	水防工法③崩壊防止対策	
	水防協力団体制度の取り組み	
警戒レベル4 (避難指示)	水防工法④越水防止対策	
	避難判断水位到達	
	災害対策本部の体制切替 要配慮者利用施設避難	
警戒レベル5 (緊急安全確保)	氾濫危険水位到達	
	中瀬陸閉鎖	
	中小河川の水位上昇に関する情報共有	
	ワンコイン浸水センサ	
	暴風・大雨特別警報の発表	
	洪水情報のプッシュ型配信(河川氾濫発生)	
	TEC-FORCE(災害対策車)派遣	
	排水ポンプ車による排水作業	
ドローンによる被災状況調査		
測量用航空機による緊急撮影		
浸水推定図の提供		
ヘリによる被災状況調査		
堤防荒締め切り完了		
10:40	閉会式	
11:00	演習終了	
12:00	展示・体験コーナー終了	

※演習プログラムは予告なく変更、中止する場合があります。

## 主な演習内容

●河川巡視



●土のう寄せ



●水防工法(月の輪工)



●水防工法(杭打ち積み土のう工)



●水防工法(土留鋼板工)



●TEC-FORCE(災害対策車)派遣



●ドローンによる被災状況調査



●ヘリによる被災状況調査



●排水ポンプ車による排水作業



●堤防決壊荒締切



## 展示・体験コーナー(9:00~12:00)

会場では体験コーナー、災害時に活躍する車両展示、防災に関するパネル展示など防災や災害対策について学べるコーナーを設けます。展示は盛り沢山!最新情報は以下URLまたはQRコードよりHP(随時更新)をご確認ください。



※写真はイメージです。